

市長見聞録

大和市長
大木 哲

市民の皆さん、こんにちは。
今回は、三つのことをお話ししたいと思います。

市立病院 認知症外来を開始

今年4月から、市立病院の脳神経内科に新たに3人の常勤医師が着任、認知症外来の開始など、脳疾患の内科的治療が充実しました。認知症外来は紹介予約制で、症状が進行した場合などには、市立病院で精密な検査やより専門的な治療が受けられます。

平成28年に「認知症1万人時代に備えるまち やまと」を宣言した本市では、これまでに認知症を正しく理解する「認知症サポーター養成講座」の開催をはじめ、認知症の人や家族への支援を目的とした「はいかい高齢者個人賠償責任保険事業」、タブレット端末を活用した認知機能検査「脳とからだの健康チェック」の導入など、多様な視点から認知症に関する取り組みを進めてきました。

今後も、認知症のかたが住み慣れた地域で、人と人とのつながりを育みながら、自分らしく安心して暮らし続けられるよう認知症施策をさらに推進してまいります。

健康都市大学「市民でつくる健康学部」が大好評

市民の皆さんの新たな学びの場として創設した健康都市大学が、多くのかたにご参加いただいています。特に本学の目玉である「市民でつくる健康学部」は、連日にぎわいを見せ、時に立ち見の受講者が出るほどの盛況ぶりです。日本広しといえど、市民が講師となり、土日祝日を含め毎日のように多種多様な講座を開催しているのは、この健康都市大学だけではないでしょうか。

皆さんお一人お一人がこれまでの人生で培われてきた知識や経験は、ご自身が思う以上に貴重な財産です。講義は学術的なものだけでなく、趣味や仕事の話もテーマにできます。受講生はもちろん、講師としてもご参加いただくことで、皆さんの交流がより一層深まり、健康都市大学の学びの輪がさらに広がっていくことを願っております。

4年連続で「待機児童数」ゼロを達成

今年4月1日現在、保育所入所待機児童数が4年連続ゼロを達成しました。これは、保育所等の新設や定員拡大を着実に進めるとともに、保育の受け皿を確保するための施策を精力的に実施してきた成果であり、待機児童対策を積極的に進めている県内市の中では、大和市が唯一となります。

10月から始まる幼児教育・保育の無償化や共働き世帯の増加に伴い、今後も保育需要は高まっていくものと考えており、今年度も保育所3施設、小規模保育事業所5施設の整備を進めているところです。また、令和3年4月には、特に保育需要の高い0歳から2歳児の受け入れに特化した公私連携型保育所を旧青少年センター跡地にオープンする予定です。

これからも、子育て世代が働きながら安心して子どもを生み育てられるよう、さまざまな手法を組み合わせながら、待機児童数ゼロの継続を目指して取り組んでまいります。

今回は、この辺で・・・

市制60周年記念

大和市のマンホールカードを配布開始

市は、楽しみながら下水道への理解、関心を深めてもらうために大和市のマンホールカードを配布します。マンホールカードは、下水道広報プラットフォーム(GKKP)が企画・監修し、地方公共団体と共同で発行しているマンホール蓋のカード型パンフレットです。その土地の名所名物、ご当地キャラクターなどが描かれたマンホールの写真とデザインの由来

を記載しています。
配布日時▼8月7日(水)から配布開始。午前9時〜午後4時(日曜日は正午まで)
配布場所▼月〜金曜日は市役所下水道経営課、土・日曜日は市役所1階ロビー
初回配布数▼2,000枚(無くなり次第、配布を休止。在庫状況は市のホームページをらんぐく)

配布方法▼1人につき1枚のみ手渡しで配布。
※郵送では配布しません。
市役所下水道経営課係 ☎(260)5720 FAX(260)5474



「泉の森」と市の鳥「オナガ」をデザイン

幼児教育・保育の無償化制度が始まります

10月1日から3~5歳児の幼稚園・保育所・認定こども園等の利用料が無償に

幼児教育・保育の無償化・助成の内容

無償化・助成の内容は、利用している施設や子の年齢・条件などにより異なります(下表参照)。

利用している施設・サービス	対象(年齢※2/条件)	無償化・助成の内容※3
① 子ども・子育て支援新制度対象施設等(認可保育所、幼稚園、認定こども園、小規模保育、企業主導型保育など※1)	0~2歳/住民税非課税世帯の子	無償
	3~5歳/すべての子	無償
② 子ども・子育て支援新制度対象外の幼稚園	3~5歳/すべての子	月額2万5,700円を上限に助成
③ 幼稚園の預かり保育	3~5歳/保育が必要な子	月額1万1,300円を上限に助成
④ 認可外保育施設、一時預かり、ファミリーサポートセンター、病児保育	0~2歳/保育が必要な住民税非課税世帯の子	月額4万2,000円を上限に助成
	3~5歳/保育が必要な子	月額3万7,000円を上限に助成

※1 家庭的保育、事業所内保育、居宅訪問型保育、障害児通園・入所施設も対象です。

※2 年齢は今年4月1日時点のもの。ただし、①の幼稚園・認定こども園(幼稚園部分)と②に該当する幼稚園では、3歳になった日から無償化・助成の対象となります。

※3 通園送迎費・食材料費・行事費など、保護者から実費として徴収しているものは対象外です。

■保育施設・サービスの併用

保育施設・サービスを併用する場合、次の組み合わせは、それぞれ無償化・助成の範囲内で助成されます。

併用したうえで助成を受けられる組み合わせ

- ・①の幼稚園・認定こども園(幼稚園部分)と③
- ・②と③
- ・④の施設・サービスどうし

無償化・助成の手続き方法は次のとおりです

	手続き方法
①の利用者・利用の申し込みが完了している人	手続き不要
②の利用者	利用している園から7月中に案内したお知らせをご確認ください
①の幼稚園・認定こども園(幼稚園部分)または②と、③を併用している人	保育の必要性の認定を受ける必要があります。利用している園から7月中に案内したお知らせをご確認ください
④の利用者	保育の必要性の認定を受ける必要があります。認可外保育施設利用者は、利用している施設から今後、ご案内します。それ以外の人はほいく課へお問い合わせください
上記のいずれにも該当しない人	保育の必要性の認定を受ける必要があります。ほいく課へお問い合わせください

園保健福祉センターほいく課給付審査係 ☎(260)5640 FAX(264)0142

夏休みに空き巣や振り込め詐欺対策を

夏は外出する機会が増えるため、例年、空き巣による被害が発生しています。長期外出の際には、次のような対策を心掛けましょう。また、帰省した際など家族が集まったときには、振り込め詐欺などの対策を話し合っておきましょう。

■長期外出時の空き巣対策

- ・窓に補助錠や防犯フィルムを設置。
- ・新聞や郵便物がポストにたまらないよう配達を止める手続きをする。
- ・家の周りに脚立やバケツなど足場になりそうなものを置かない。

■振り込め詐欺対策

- ・家の固定電話は常に留守番電話に設定する(※振り込め詐欺防止機能付き電話機等を設置する)。
- ・家族で合言葉を決めておく。
- ・電話番号が変わったと言われたら必ず元の番号にかけて確認する。

※市は、70歳以上を対象に購入費を補助しています。詳しくは、お問い合わせください。

園市役所生活あんしん課防犯対策強化推進係 ☎(260)5048 FAX(260)5138